

エコマネジメント長野 健康福祉部 環境方針

健康福祉部は、「エコマネジメント長野 環境方針」、「長野県気候危機突破方針」等を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を徹底するなど、部の事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めるほか、施策の推進に当たっても最大限環境に配慮し、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

1 健康福祉行政の推進における取組

- 地球温暖化防止等の視点を踏まえ、健康福祉施策の立案と執行に努めます。
- 社会福祉施設、医療施設等の整備に当たっては、節電効果のある設備の導入を促進します。
- 所管する県有施設について、検査に使用する薬品等の管理も含め、適切かつ効率的に管理・運営を行います。

2 日常の事業活動における取組

- Teams 活用による効率的な資料作成・共有や、ペーパーレスによるレクの徹底、文書管理システムでの電子決裁の定着向上、積極的なWeb会議の推進により、環境負荷低減の取得を徹底します。
- 不要な照明の消灯や公用車運転時のエコドライブの実践などにより、節電の徹底・エネルギー消費の効率化、抑制に努めます。
- グリーン購入を推進するとともに、事務用品を繰り返し使用するなど、資源の節約やゴミの減量化に努めます。
- 職員一人ひとりが働きやすい服装を自ら選択し実践することで、効率的な業務遂行に努めます。
- 清潔な職場環境の維持や職場の整理整頓を心がけ、業務の効率と効果を高めるよう努めます。
- 多様な働き方や時間外勤務の適正化を図るなど、計画的に業務を執行し総労働時間を短縮することで、更に省エネルギー・省コストの高い効果を上げるよう努めます。
- 上記のような取組を徹底するため、職員間で呼びかけを行います。

3 日常生活における取組

- 電力需用の抑制のため、緑のカーテンなどを取入れてエアコン使用を抑えたり、使用しない部屋の消灯、打水など、節電・省エネルギーへの取組を徹底します。
- 上記のほか、職員は日頃からプラスチックスマート運動、エコドライブの実践、マイバックの活用、地元や旬の食材の購入、フードロス削減、ゴミの減量化や分別の徹底など、エシカル消費の取組を意識し率先して行います。

4 取組状況の点検・評価

- 各所属の取組状況について部内会議などで点検・評価を行い、エコマネジメント長野の効果的な運用に努めます。

令和7年4月1日

長野県健康福祉部長 笹渕 美香